

-----5月4日-----

2015年

※ 今週のアウトルック (5/4~5/8)

先週は、米国新規失業保険申請件数などの良好な結果を受けて、週中からドル高円安が進みました。NYダウや日経平均は週中に大きく下げていることから、リスクオンの流れではなく、テクニカル的な要素も強いかもしれません。

今週は後半に米国雇用統計を控えていることから、結果を睨みながらの展開となりそうですが、大きく改善が予測されていることから、予想外の結果になったときの反動は大きいかもしれません。

先週ドル円は、後半から上昇し120円を超えて週末を迎えています。ただ今後のドル高、円安を見込んでいるというより、テクニカル的な修正の要素が、強いのかもしれません。

今週は、週末の雇用統計の結果を睨みながらの展開となりそうですが、大きく改善が予想されているだけに、予想外の結果となった場合の反動は大きそうです。

ドル円の予想レンジは118.5円から121.5円です。

先週ユーロ円は130円を超え、134円半ばで週末を迎えています。今週もこのユーロ高の流れが継続するかどうかは難しいところですが、節目となる137円付近をブレイクすると、もうしばらく継続する可能性はありそうです。

ただ、ブレイクできなかった場合には、再び130円以下まで戻すレンジ的な動きとなる可能性が高まりそうです。

ユーロ円の予想レンジは128円から140円です。

ポンド円は先週前半、185円超えを目指す展開となり、184円台まで一度到達しましたが、早くもブレイク失敗による戻り状況にになってしまいました。

今週はここから再びブレイクを目指す展開となるのか、このまま再び下落トレンド入りしてしまうのか難しいところですが、週前半の動きと、180円以下まで下げてしまうかどうか、ポイントとなりそうです。

ポンド円の予想レンジは180円から186円です。

今週は週前半3日間、東京市場はGWのためお休みです。

米国雇用統計を控え、薄商いを狙った仕掛け的な動きには注意が必要です。

**\* 免責事項 \***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。

